



## 2021年6月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 キュービーネットホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6571 URL http://www.qbnet.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北野 泰男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 修 TEL 03-6418-9190  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	9,300	△16.3	358	△70.5	266	△76.7	228	△69.9	228	△69.9	194	△75.5
2020年6月期第2四半期	11,111	10.1	1,214	43.0	1,145	41.3	761	30.7	761	30.7	794	35.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	17.95	17.16
2020年6月期第2四半期	60.79	57.03

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	30,840	10,006	10,006	32.4
2020年6月期	32,721	9,786	9,786	29.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2021年6月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

### 3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,774	8.8	1,000	317.4	814	729.5	557	433.4	557	433.4	42.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	12,769,700株	2020年6月期	12,735,300株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	123株	2020年6月期	123株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	12,757,372株	2020年6月期2Q	12,528,618株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、従来開催しておりました決算説明会に代えて、2021年2月18日に決算説明動画を当社ウェブサイトにて配信する予定であります。

この動画配信で利用する決算補足説明資料につきましても、同日に当社ウェブサイトにも掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年7月1日～2020年12月31日）において、新型コロナウイルスの蔓延は未だ収束の目途が立たず、経済活動は停滞し、消費マインドの低下をもたらしています。このような状況のもと、当社グループでは、万全の感染防止対策を講じながら店舗運営を行ってきました。

売上収益は、新型コロナウイルスの影響による来店客数の減少等により、前年同期に比べ1,810百万円減少しました。各国の新型コロナウイルスの状況及び売上収益への影響は以下のとおりです。

#### <国内>

新規感染者は継続して発生しており、テレワークや外出自粛等の影響が続いております。これに伴うカットサイクルの長期化の影響等により、来店客数は前年に比べ減少しております。

#### 国内来店客数の前年比

(単位：%)

	2020年7月	2020年8月	2020年9月	2020年10月	2020年11月	2020年12月	(参考) 2021年1月
全体	74.5	83.4	81.1	86.7	86.0	82.6	81.8
既存店	73.9	82.5	79.8	85.3	84.8	81.6	80.8

#### <香港>

新規感染者は2020年11月下旬から再度増加し、行政機関の防疫措置が継続していることから、テレワークや外出自粛等の影響が一部で続いており、来店客数は前年に比べ減少しております。

#### <シンガポール>

新規感染者の発生は概ね収束しているものの、行政機関の防疫措置が継続していることから、テレワークや外出自粛等の影響が一部で続いており、来店客数は前年に比べ減少しております。

#### <台湾>

新規感染者の発生は概ね収束しており、行政機関の防疫措置も限定的であることから、テレワークや外出自粛等の影響は軽微であり、来店客数は前年に比べ増加しております。

#### <アメリカ（ニューヨーク）>

新規感染者は継続して発生しており、行政機関の防疫措置が継続していることから、テレワークや外出自粛等の影響を大きく受けており、来店客数は前年に比べ大きく減少しておりますが、連結業績に与える影響は軽微であります。

売上原価は、国内・海外の店舗スタッフの増加によって人件費は増加したものの、委託店舗数の減少や売上減少による業務委託料の減少等により、前年同期に比べ182百万円減少しました。

販売費及び一般管理費は、国内の期末手当引当額が減少したこと等により、前年同期に比べ119百万円減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益は9,300百万円（前年同期比16.3%減）、営業利益は358百万円（同70.5%減）、税引前四半期利益は266百万円（同76.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は228百万円（同69.9%減）となりました。

店舗展開につきましては、16店舗出店いたしました。出店地域は、国内に9店舗、海外はシンガポールに1店舗、香港に2店舗、台湾に4店舗であります。また、移転及び近隣店舗との統合等により8店舗閉店したことから、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は723店舗となりました。

なお、当社グループはヘアカット事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,422百万円減少し、5,122百万円となりました。これは主として、現金及び現金同等物の減少1,355百万円、未収法人所得税等の減少268百万円等によるものであります。非流動資産は、前連結会計年度末に比べ458百万円減少し、25,718百万円となりました。これは主として、有形固定資産の減少103百万円、使用権資産の減少308百万円等によるものであります。その結果、資産は、前連結会計年度末に比べ1,881百万円減少し、30,840百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,473百万円減少し、7,310百万円となりました。これは主として、借入金の減少1,485百万円、その他の流動負債の増加96百万円等によるものであります。非流動負債は、前連結会計年度末に比べ628百万円減少し、13,523百万円となりました。これは主として、借入金の減少343百万円、リース負債の減少284百万円等によるものであります。その結果、負債は、前連結会計年度末に比べ2,101百万円減少し、20,834百万円となりました。

資本は、前連結会計年度末に比べ220百万円増加し、10,006百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加228百万円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,355百万円減少し、3,762百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、2,050百万円（前年同期は2,204百万円の増加）となりました。これは主として、減価償却費及び償却費1,639百万円、法人所得税の還付額271百万円等の資金増加要因に対し、営業債権及びその他の債権の増減額243百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、281百万円（前年同期は471百万円の減少）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出254百万円、差入保証金の差入による支出28百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、3,093百万円（前年同期は1,706百万円の減少）となりました。これは主として、短期借入金の純増減額1,500百万円、リース負債返済による支出1,313百万円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の業績予想に関しましては、2020年8月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,117	3,762
営業債権及びその他の債権	775	1,010
棚卸資産	169	138
未収法人所得税等	279	10
その他の流動資産	202	200
流動資産合計	6,544	5,122
非流動資産		
有形固定資産	1,857	1,754
使用権資産	6,062	5,754
のれん	15,430	15,430
無形資産	172	154
その他の金融資産	1,856	1,864
繰延税金資産	639	638
その他の非流動資産	158	122
非流動資産合計	26,176	25,718
資産合計	32,721	30,840
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	342	255
借入金	4,720	3,235
リース負債	2,322	2,275
未払法人所得税等	60	54
その他の金融負債	88	142
その他の流動負債	1,249	1,346
流動負債合計	8,784	7,310
非流動負債		
借入金	9,811	9,468
リース負債	3,671	3,386
その他の金融負債	107	102
繰延税金負債	26	25
引当金	513	522
その他の非流動負債	19	16
非流動負債合計	14,151	13,523
負債合計	22,935	20,834
資本		
資本金	1,214	1,227
資本剰余金	4,754	4,766
利益剰余金	3,885	4,114
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△68	△102
親会社の所有者に帰属する持分合計	9,786	10,006
資本合計	9,786	10,006
負債及び資本合計	32,721	30,840

（2）要約四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年12月31日）
売上収益	11,111	9,300
売上原価	△8,443	△8,261
売上総利益	2,668	1,039
その他の営業収益	2	670
販売費及び一般管理費	△1,443	△1,323
その他の営業費用	△13	△27
営業利益	1,214	358
金融収益	8	6
金融費用	△76	△97
税引前四半期利益	1,145	266
法人所得税費用	△384	△37
四半期利益	761	228
四半期利益の帰属 親会社の所有者 四半期利益	761	228
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	60.79	17.95
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	57.03	17.16

（3）要約四半期連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年12月31日）
四半期利益	761	228
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	33	△34
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	33	△34
その他の包括利益合計	33	△34
四半期包括利益	794	194
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	794	194
四半期包括利益	794	194

（4）要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	合計
2019年7月1日残高	1,137	4,914	3,811	△0	△175	109	△66
会計方針の変更による影響	—	—	△29	—	—	—	—
2019年7月1日残高(修正後)	1,137	4,914	3,781	△0	△175	109	△66
四半期利益	—	—	761	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	33	—	33
四半期包括利益合計	—	—	761	—	33	—	33
新株の発行（新株予約権の 行使）	47	47	—	—	—	△9	△9
株式報酬費用	—	—	—	—	—	13	13
剰余金の配当	—	△237	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	47	△189	—	—	—	4	4
2019年12月31日残高	1,185	4,725	4,542	△0	△142	113	△28

（単位：百万円）

	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2019年7月1日残高	9,797	9,797
会計方針の変更による影響	△29	△29
2019年7月1日残高(修正後)	9,767	9,767
四半期利益	761	761
その他の包括利益	33	33
四半期包括利益合計	794	794
新株の発行（新株予約権の 行使）	86	86
株式報酬費用	13	13
剰余金の配当	△237	△237
所有者との取引額合計	△136	△136
2019年12月31日残高	10,425	10,425

当第2四半期連結累計期間（自 2020年7月1日 至 2020年12月31日）

（単位：百万円）

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	合計
2020年7月1日残高	1,214	4,754	3,885	△0	△179	110	△68
四半期利益	—	—	228	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△34	—	△34
四半期包括利益合計	—	—	228	—	△34	—	△34
新株の発行（新株予約権の 行使）	12	12	—	—	—	△6	△6
株式報酬費用	—	—	—	—	—	7	7
所有者との取引額合計	12	12	—	—	—	0	0
2020年12月31日残高	1,227	4,766	4,114	△0	△213	111	△102

（単位：百万円）

	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2020年7月1日残高	9,786	9,786
四半期利益	228	228
その他の包括利益	△34	△34
四半期包括利益合計	194	194
新株の発行（新株予約権の 行使）	18	18
株式報酬費用	7	7
所有者との取引額合計	25	25
2020年12月31日残高	10,006	10,006

（5）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年12月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期利益	1,145	266
減価償却費及び償却費	1,581	1,639
減損損失	5	18
金融収益	△8	△6
金融費用	76	97
助成金収入	—	△648
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	6	△243
棚卸資産の増減額（△は増加）	△0	30
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	△8	△51
その他	△43	205
小計	2,754	1,309
利息の受取額	2	0
利息の支払額	△69	△79
助成金の受取額	—	593
法人所得税の還付額	—	271
法人所得税の支払額	△483	△45
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,204	2,050
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△391	△254
無形資産の取得による支出	△15	△9
差入保証金の差入による支出	△71	△28
差入保証金の回収による収入	14	13
その他	△8	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471	△281
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	△1,500
長期借入金の返済による支出	△350	△350
セール・アンド・リースバックによる収入	63	52
リース負債の返済による支出	△1,269	△1,313
新株予約権の行使による収入	86	18
配当金の支払額	△236	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,706	△3,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	△30
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	49	△1,355
現金及び現金同等物の期首残高	2,489	5,117
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,539	3,762

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定は、前連結会計年度の決算短信に記載の内容から変更はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、ヘアカット事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり利益）

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年7月1日 至 2019年12月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年7月1日 至 2020年12月31日）
親会社の所有者に帰属する四半期利益（百万円）	761	228
普通株式の期中平均株式数（株）	12,528,618	12,757,372
希薄化効果のある普通株式数		
ストック・オプションによる増加（株）	825,346	585,397
希薄化後普通株式の期中平均株式数（株）	13,353,964	13,342,769
基本的1株当たり四半期利益（円）	60.79	17.95
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	57.03	17.16

（重要な後発事象）

該当事項はありません。